

11月会山行 晩秋の壺足登山

昆布岳（1045m）豊浦コース

実施日：平成28年11月20日（日）

参加者：リーダー長沼、佐藤（尚）、伊藤、笹山、太田

山下、近藤・・・7名

行程：登山口発；7時05分、メガネ岩；9時35分、6合目；10時0分、頂上；11時45分、下山；12時、途中昼食、メガネ岩；13時35分、駐車場帰着；14時20分

小雨がばらつく生憎の天候の中、7時に伊達に集合、2台に7名が分乗、豊浦町上泉の昆布岳登山口に向かう、7時45分頃駐車場に到着。登山支度を整え雨具を付け、軽く準備体操後、佐藤さんを先頭に民家の横から登山開始、雪は無し。



造林道跡の広い道を歩く、足元は全く雪が無く、粘土質の道は滑る、草上を選択、下山時は要注意。



4合目付近から登山道の両脇に残雪があり、5合目より上部には登山道も残雪に覆われる。

680m付近のメガネ岩に9時35分到着、大休憩。



メガネ岩から約10m位下がる、山スキーの難所の一つ、積雪は約20cm程度、交代で雪を漕ぐ。



8合目付近から勾配が少し急になり、男性陣が先頭で残雪にステップを刻む。950m付近の岩場は慎重に乗り越える、頂上下の急登は靴を蹴り込みながら先頭者の足跡を辿る。

11時45分、昆布岳（1045m）頂上に立つ。



風弱い・ガスツテ見晴ゼロ、残念至極。

気温が低がって来た。

軽くおなかに入れ、12時下山する。

7合目付近の風の無い雪上でランチタイム。

メガネ岩に13時35分頃下山。小休止。

4合目より下は粘土質で湿っており、滑る、幾度もオットットでヒヤリながら慎重に下る。

合目ごとに標識が有り頂上まであと何キロと表示があり、わかりやすく親切だ。登山口に14時20分頃帰着。登りは残雪の為壺足で疲れた。

今回スノーシューを全員持参したが、リーダー判断で車に残し壺足での登山は正解でした。

豊浦の温泉に入浴、疲れを癒し、伊達で16時頃解散、自宅に17時20分頃帰宅。ガスで展望は生かなかったが、降雨・雪にも合わず、残雪を踏みしめての壺足登山で満足でした。リーダー、仲間へ感謝します。

記：ik